

森山通信

元気モリモリ森山かずひろは、
元気な千葉市をつくります!

森山かずひろ 



森山かずひろの活動を報告します。

4月22日 新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望を市長に提出



公明党千葉市議会議員団として、幹事長、副幹事長とともに、代表で緊急要望いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大が続くなか、市民は目に見えない不安にさらされ、外出自粛や商業施設の休業要請などに伴い、生活が逼迫しています。

感染症との長期戦が予測される現状において、感染症に関する正しい情報を速やかに提供し、市民が抱える不安を払拭しながら、コロナウイルスの終息に向けて更なる取り組みを市民の声も踏まえ、市長に緊急要望しました。

5月8日 千葉市に5万枚のマスク寄贈

このたび株式会社誠宇ジャパン様(本社・千葉工場：花見川区三角町)より、「千葉市に少しでも役立てて欲しい」との思いから、新型コロナウイルス感染症の影響で不足している、サージカルマスク5万枚を寄贈していただきました。

贈呈式では、市長より本当に助かりますと感謝の言葉がありました。このような皆様の真心からの行動、コロナに負けない、団結する気持ちを持って、引き続き、コロナ禍に立ち向かいたいと思います。



6月15日 コロナ禍を踏まえた防災・減災対策



新型コロナウイルス感染症拡大の第2波、第3波が懸念されるなか、出水期、台風のシーズンを迎えます。また、いつ発生してもおかしくない、巨大地震などの災害を考えると、現在のコロナ禍を踏まえて、防災・減災対策、避難所運営の見直しが必要です。そのようなことから、速やかに避難体制や避難所の点検・確認を行っていきたいと考えます。

6/15は、稲毛区小中台公民館の防災倉庫の備蓄品の確認と、市役所・防災対策課のオペレーション室に、段ボールベッドを組み立ていただき、実物を確認しました。

避難所における感染症への更なる対応としては、

- 1.可能な限り多くの避難所の開設。
 - 2.手洗い、咳エチケット等の基本的な対策の徹底。
 - 3.避難所の衛生環境の確保。
 - 4.十分な換気の実施、スペースの確保。
 - 5.親戚や友人の家等への避難の検討。
- などがあります。



また、備蓄品の見直しとしては、マスク、消毒液、体温計、段ボールを使ったパーテーションやベッドなどを準備しなければなりません。内閣府は、マスクや段ボールベッドなどの物質や資材を避難所に備蓄する際にかかる経費や、ホテル、旅館など民間施設を借り上げて避難所を設置・管理することに、地方創生臨時交付金の活用を可能としています。新たな避難所開設運営に必要な備蓄品、分散して避難するという考え方の避難について、啓発を推進してまいります。

6月17日 6月議会(令和2年・第2回定例会)が開催されました



6月議会が8日から17日までの会期で開催されました。コロナ禍のなか議会の感染拡大防止策を行い、新型コロナウィルス感染症緊急対策に関する補正予算などについて審議しました。

11日の議案質疑および17日の討論を通して、公明党市議団は、市民の暮らしを守るために、感染拡大防止と経済活動の段階的な再開に向けて、新型コロナ対策への評価および提言を行いました。



声がカタチになりました!

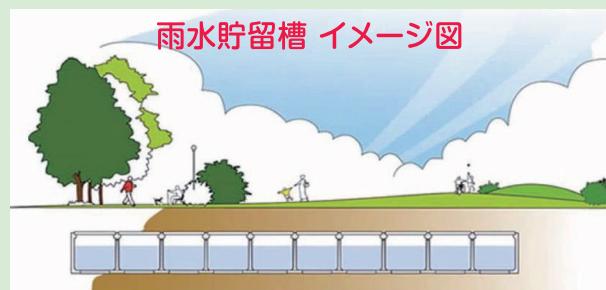


中央星久喜町線・千葉大学亥鼻キャンパス区間の道路拡幅・歩道整備において、病院坂から千葉大学正門までの道路・歩道が整備されました。



中央区都町3丁目・都川沿い浸水被害対策として、地域内の大田切公園に雨水貯留槽等が整備されます! 本年度の令和2年度施工予定で、予算額5億5000万が計上されています。

**声が
カタチに
なります!**



市政に関するご意見、ご要望など、みなさまの声をお聞かせください。

千葉市議会議員

森山かずひろ

Tel.043-245-5483 Fax.043-245-5584
<http://moriyama-kazuhiro.com/>